

・今月の例会はありません。ひのきしんデーにご参加ください。

・教区婦人会主催『母親講座』 7/2(日) 講師 東興道分教会教人

目黒和加子先生 教務支庁 10時〜
・ハーブの会 4月27日 10時 オンライン
・女子青年 4月6日 19時〜ZOOM

◆青年会・献血担当： (㊟杉本真俊委員)
・教祖ご誕生祭の為献血呼びかけはお休み

◆広報庶務部・書籍： (㊟山口正洋委員)
・ふれあい折り込み5月は5組です。

◆時報手配り： (㊟澤田常和委員)
・4月手配りは7日・14日・21日・28日(金)に拠点教会着予定です。お間違いないように！

◆学生担当： (㊟森田直晃委員)
春の学生おちばがえりにご協力有難うございました。

◆4月定例支部活動

◆合唱団アヴァンティ練習日
とき 4月5日・19日
会場 鴨江アートセンター(206号)

◆あらみち会： (㊟広野みさと委員)

日時 22日(土) 9時15分〜12時
会場 濱都分教会
講話 鈴木通信先生
3組の皆様ぜひご参加を！
送迎 浜松駅北側8時20分
送迎レイン出発

◆定例委員会・例会

◆運営委員会： 西大濱分
とき 5月2日(火) 9時30分
◆青年会献血： ミュース
とき 4月日() 休会
◆婦人会：
とき 4月日() 休会

◆5月支部例会

とき 5月6日(土)
会場 遠州分教会
当番委員 鈴木通信先生
三代真柱様お言葉
「教会内容の充実」冊子持参下さい

◆各組活動

- 【1組】…… 組長 鈴木 豊司(濱 東)
〈配本・集金〉 4月28日(金) 濱 東
- 〈合同会議〉 5月6日(土) 14時00分 濱 東
- 〈ひのきしん〉 5月14日(日) 5時30分 浜松城公園
- 【2組】…… 組長 渡邊英一郎(濱 松)
〈配本・集金〉 5月6日(土) 支部例会後
- 【3組】…… 組長 長田 虎夫(濱 都)
〈会長会議〉 4月27日(木) 10時 濱 都
- 〈班长会議〉 月日() 15時00分 休会
- 〈ひのきしん〉 月日(日) 時分 未定
- 【4組】…… 組長 谷口 和幸(四日市 浜)
〈合同会議〉 5月9日(火) 9時30分 四日市 浜
- 【5組】…… 組長 古山 慶仁(濱 宿)
〈会長会議〉 4月28日(金) 9時30分 濱 宿
- 【6組】…… 組長 宮本 善成(長 上)
〈配 本〉 5月6日(土)
組内教会、班长へふれあい等配布します
- 【7組】…… 組長 太田 貴之(濱 名)
〈配本・集金〉 5月9日(火) 10時00分 篠 原

ふれあい

2023年 4月号
No.464
よのもと 会
西 遠 支 部

いま、てにみへたる事やある事や
そんな事をハゆうでない事や
第八号ー29

全教一斉ひのきしんデー

『成人の旬』一手一つにひのきしん

約3年間に亘る新型コロナ感染症対策も、今後は、感染拡大を防止しながら、日常生活や経済社会活動を継続できるように行動制限の緩和の取組を進めていくという方針が、政府において決定されました。

こうした中、3月には、様々な育成活動がおちばで開催され、とりわけ、28日に開催された「春の学生おちばがえり」には、全国各地から学生が帰参し、桜満開の親里は、活気と希望に溢れていました。

現在、「論達巡教」が、各教会にて実施されています。教祖

4月29日開催

140年祭に向け、よふぼく一人ひとりが、目標を定め、一歩でも成人した姿を教祖にご覧頂くことを目指し、年祭を活動スタートさせて頂いた中、来る4月29日には、「全教一斉ひのきしんデー」を迎えます。

従来のように大勢の方にお集まり頂く会場を設けてのひのきしんを、3年間見合せてきましたが、前述の行動制限の緩和などを鑑み、本年、西遠支部では、浜松発達医療総合センター「友愛のさと」を主会場に、ひのきしんを実施させて頂くことと致しました。

ご承知のように、当支部ではこれまで約10年に亘り、同会場で「ひのきしんデー」を開催し、大勢の方々のご参加を頂いて来ましたが、こうした活動に対し、昨年7月、浜松市社会福祉協議会より、感謝状を頂きました。

本年の「ひのきしんデー」開催にあたり、御本部からは、「ひのきしんは、親神様の守護を身にかけて、報恩感謝の心を日々の行いに表すご恩報じの実践です。そのひのきしんを全教のようばく信者が、日を定めて一斉に実動するのが『全教一斉ひのきしんデー』です。

特に、教祖 140年祭へ向かう三年千日の年にふさわしい『ひのきしんデー』となるよう、この日に一人でも多くのようば

く信者に参加してもらいたいと思います。教祖のひながたを實踐し、成人するこの旬に、ひのきしんを日々の態度に表すよう促すことは、一人ひとりの成人を進めることとなります。」と、一人でも多くの方の参加を呼びかけておられます。

普段、教会行事や支部行事になかなか参加して貰えない方に対しても、比較的参加の願いをしやすなのが、「ひのきしんデー」の活動です。また、夫婦・親子の絆が弱まり、家庭の崩壊が切実な問題となっている昨今、「ひのきしんデー」に家族そろって参加することは、お道ならではの家族団欒の姿を社会へ映していく機会にもなるでしょう。

勇んだ活動をもって、年祭活動に弾みをつけたいと願わせて頂きます。声を掛け合っただけで参加をお願い申し上げます。

（前回の続きから）

まず、前の2回の連続放送を振り返りました。第1回目は、今もお話し致しましたように、今日までの命の流れを見つめ、そこに生命の尊厳を見いだそうとしました。

第2回目は、現代の人類社会を直視して、人類の破局を予見し、世界文化確立のために、真の創造説話、一切の命の本実を、天理教教祖・中山みきの「元初まりの話」に見いだしたのでした。

その後、今日までの人類の歩みを冷静に眺め、検討を加えました。そして、過去2回に亘って語りかけた2つのテーマは、地球上の命の未来に関して、決定的外れなもので無かったことを確信しました。

しかも、その後の人類社会は、改善されるどころか、むしろ破局に向かって加速しつつある現実を目にして、愕然とせざるを得ないのです。私どもが直面している危機、それは決して、

人類社会だけの問題ではありません。今や、地球上の一切の命の名において考えねばならぬ時が来ています。

なぜなら、命の存在こそ、私自身の存在であ

り、その破滅は即、私の破滅なのです。

この壮大な宇宙に、ぼつかりと浮かんでいる宇宙船「地球号」。そこにだけ命があります。宇宙船「地球号」の難破は、宇宙における命の終焉なのです。なんとしてもこの船を、宇宙の名において、守らなければなりません。私と、あなたとの命の存続のために。

こうして今回のテーマが決まりました。それが「いのち」なのです。

私どもは、ともしれば生活の中で、外見上の成功や失敗に目を奪われて、泣いたり笑ったり、わめいたり喜んだりして、それが生きていることの総てだと思いがちです。

自分の思い通りになると有頂天になって、周りの人々のことなど目に入らないし、上手くいかずに期待外れに終わると、自分の事は棚に上げて、周りの人々の批判に明け暮れて、終いには自殺したくなるほど思いに沈んでしまします。

だがその時、ふと考えてみましょう。そんなことが出来るのも、今ここに、生きているからなんだ、ということ。この世に生まれ、このように生かされていなければ、成功も失

敗もないのです。総ては、「いのち」という舞台の上の出来事なのです。

秋空に響き渡る、子供たちの元気な歓声、そこに私どもの人生の一切の出来事の舞台、「いのち」があるのです。

「いのち」とは、一体何なのか。

「いのち」は、どこから来たのだろうか。

「いのち」は、どこへ行くのだろうか。

この「いのち」のために、私たちは今、何をしなければならぬのか。

この連載では、こうしたことを私たちが語り合える舞台、「いのち」を見つめましょう。宇宙は膨張し、かつ収縮します。遠く彼方から送られてくる星の光を分析して、物理学者は、この壮大な宇宙の始まりを予言しています。

物理学者の計算によりますと、約100ないし200億年前に、ビックバンという大爆発で始まったと想像される宇宙は、今、すさまじい速度で膨張しています。

天体望遠鏡は、星座の美しい姿を届けてくれます。晴れた夜、星空を見上げて下さい。キラキラと無数の星が輝いています。

【続く】

山本利雄先生 〈ラジオ講話〉

1. 貴方とわたしのいのちのために — その3

「いのち」

支部だより

教 立 186年 R 5. 4 NO.570

◆表統領挨拶

教内では現在全教会一斉巡教を進めている最中ではありますが、これが続いていよいよ全教の実働ということになります。できることからどんどん年祭活動を進められるよう後押しをしていきたいと思えます。特に「ようぼく一斉活動日」どこまでも行事のための行事にならないよう、教会活動を軸として、地域においてもようぼくの皆様方のそれぞれの年祭活動が、教会の年祭活動の力に繋がっていき、それぞれが教会の実働する力となっていくことを願って、この「ようぼく一斉活動日」を設けさせて頂いておられますので、地域活動ということももちろん大事なことであります。このような実働に繋がる活動をやって頂きたいと思えます。

◆本部・教区事項

・ひのきしんスクール
講座 「高齢者支援」 〈終活を考える〉
期日：立教186年（令和5年）5月26日（金）
27日（土）

会場：おやさとやかた南右第2棟3階

定員：ようぼく 40名

参加費：2千円 申し込みメ切 5/15

★★★ようぼく講習会募集要項★★★

「ようぼくがそれぞれの立場で陽気ぐらし世界実現に向かってその使命を果たすことができるよう、親里ちばにおいてをやるの思召を学び、自分の役割を再確認し、今後の日常生活に活かす場です。」

対象者・・・ようぼくで、講義・講話やグループタイム等の講習会受講が可能な方（年齢は問いません）

開催日時 毎月1回（日曜日）

（2つのテーマを月毎に交互に実施します）

9 時開講～16時閉講（8:30受付／16:15解散）
テーマ 教祖・・・教祖のたすけ一条の親心を学び、日々ご存命でお働きくださっていることを実感する

日にち 6/4・8/20・10/8・12/17

テーマ 親神様の御守護と教えの実践・・・親神様が望まれる陽気ぐらしとは何かを学び、教祖のひながたの中に陽気ぐらし実践のヒントを得る

日にち 7/9・9/17・11/19

申込詳細は支部情報ネット参照ください

◆支部事項

◆布教部……………（㊟長田虎夫委員）

・ひのきしんデーには家族・親戚知人に声掛けあって勇んでつとめさせて頂きましよう。

◆教務部……………（㊟吉岡弘和委員）

令和4年度の決算書、財産目録、決算議事録の作成をお願いします。県庁提出書類は6月の支部例会までに教務部へお願いします。提出書類は、決算書・財産目録・代表役員名簿及び昨年変更が書き加えられた責任役員名簿のコピーと表紙。署名捺印は必ずお願いします。代表役員不在の場合は責任役員の署名捺印のみでお願いします。

◆ひのきしん部……………（㊟木船嘉弘委員）

今月29日はいよいよ全教一斉ひのきしんデーです。友愛のさと・稲荷山公園で活動しますので、誘い合って参加をお願いします。凧揚げ会場も5/4～6までひのきしんをさせて頂いていただきます。

詳細はチラシを参照ください

◆災救隊……………（㊟水野慎治委員）

・ひのきしんデー隊服を着用して参加ください
い 勇んでつとめさせて頂きましよう。

◆婦人会……………（㊟木船真澄委員）